

# 第19回 大動脈 ステントグラフト 研究会

**日 時**：2015年7月25日(土) 13:10~17:45

同日に第21回日本血管内治療学会総会が開催されております。

**会 場**：名古屋国際会議場

第3会場 1号館4階 レセプションホール(東)

名古屋市熱田区熱田西町1-1

TEL:052-683-7711

※開催当日に受付にて参加会費3,000円を申し受けます。

**当番幹事**：森之宮病院 心臓血管外科

加藤 雅明

詳細はWebサイトをご参照ください。

<http://stentgraft.kenkyuukai.jp/information/>

[事務局]

奈良県立医科大学放射線医学教室・IVRセンター内

〒634-8522 奈良県橿原市四条町840

TEL:0744-29-8900 FAX:0744-24-1988

E-mail : rad@narmed-u.ac.jp

# プログラム

●開会の辞

13:10~13:15

森之宮病院 心臓血管外科 加藤 雅明 先生

セッション I

13:15~14:45

座長	大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座 明理会中央総合病院 心臓血管外科	本郷 哲央 先生 加藤 一平 先生
コメンテーター	松原徳洲会病院 大動脈ステントグラフト・血管内治療科 山口大学 器官病態外科学 血管外科	阪口 昇二 先生 森景 則保 先生

## 1. zone2 landingにおける左総頸動脈stent留置

横浜市立大学附属市民総合医療センター<sup>1</sup>、横浜市立大学外科治療学<sup>2</sup>

軽部義久<sup>1</sup>、井元清隆<sup>1</sup>、内田敬二<sup>1</sup>、磯田 晋<sup>1</sup>、笠間啓一郎<sup>1</sup>、宮本卓馬<sup>1</sup>、根本寛子<sup>1</sup>、伏見謙一<sup>1</sup>、松本 潤<sup>1</sup>、森田順也<sup>1</sup>、鈴木伸一<sup>2</sup>、益田宗孝<sup>2</sup>

## 2. 上行大動脈置換術後の遠位吻合部瘤に対して脳分離循環下に“fishing rod technique”を併用した squid capture assisted in situ stent-graft fenestrationにて Zone 0 TEVARを施行した1例

大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座<sup>1</sup>、心臓血管外科学講座<sup>2</sup>

亀井律孝<sup>1</sup>、本郷哲央<sup>1</sup>、首藤利英子<sup>1</sup>、井手里美<sup>1</sup>、清末一路<sup>1</sup>、松本俊郎<sup>1</sup>、森 宣<sup>1</sup>、和田朋之<sup>2</sup>、岡本啓太郎<sup>2</sup>、宮本伸二<sup>2</sup>

## 3. 肺癌、大動脈および胸壁浸潤例に対してステントグラフトを用いて合併切除を行った症例

東北大学 心臓血管外科

熊谷紀一郎、川本俊輔、齋木佳克

## 4. 内腸骨動脈瘤尿管瘻に対するステントグラフト治療の経験

浜松医科大学 第2外科 血管外科

片橋一人、海野直樹、山本尚人、犬塚和徳、佐野真規、斉藤貴明、杉澤良太、矢田達朗、今野弘之

## 5. 拡大傾向を示した空置内腸骨動脈瘤 (Isolated IIA aneurysm) に対する塞栓術の2例

和歌山県立医科大学 放射線科<sup>1</sup>、心臓血管外科<sup>2</sup>

田中涼大<sup>1</sup>、中井資貴<sup>1</sup>、生駒 顕<sup>1</sup>、上碓敦文<sup>1</sup>、湯崎 充<sup>2</sup>、本田賢太郎<sup>2</sup>、西村好晴<sup>2</sup>、岡村吉隆<sup>2</sup>

## 6. EVARにおける両側内腸骨動脈同時塞栓症例の検討

山口大学 器官病態外科学 血管外科

佐村 誠、森景則保、松野祐太郎、竹内由利子、田中裕也、上田晃志郎、山下 修、末廣晃太郎、濱野公一

## 7. 腹部大動脈瘤人工血管置換術後遠隔期吻合部仮性瘤に局所的ステントグラフトで治療した1例

船橋市立医療センター 心臓血管センター 心臓血管外科

櫻井 学、茂木健司、野村亜南、若林 豊、藤井政彦、高原善治

## 8. 解離性胸腹部大動脈瘤を合併したYグラフト吻合部-十二指腸瘻に対するdebranching TEVAR

明理会中央総合病院 心臓血管外科

加藤一平、津村康介、岩倉具宏

## 9. 遅発性type 1a endoleakに対して瘤内塞栓術を併用したscalloped body extensionを施行した1例

日本医科大学付属病院 心臓血管外科<sup>1</sup>、放射線医学<sup>2</sup>、循環器内科<sup>3</sup>

芝田匡史<sup>1</sup>、小野澤志郎<sup>2</sup>、師田哲郎<sup>1</sup>、坪 宏一<sup>3</sup>、上田達夫<sup>2</sup>、村田 智<sup>2</sup>、宮城泰雄<sup>1</sup>、新田 隆<sup>1</sup>

休 憩

14:45~15:00

特別講演

共催会社 第一三株式会社

15:00~16:00

座長 森之宮病院 心臓血管外科 加藤 雅明 先生

## CKD患者のインターベンション -造影剤腎症とコレステロール塞栓-

大阪大学大学院医学系研究科 老年・腎臓内科学

病院教授 猪阪 善隆 先生

座	長	総合南東北病院 心臓血管外科	緑川 博文 先生
		愛知医科大学病院 放射線科	石口 恒男 先生
コメンテーター		森之宮病院 心臓血管外科	徳田 順之 先生
		聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科	西巻 博 先生

10. 心タンポナーデを伴うDeBakey IIIb逆行解離に対し緊急TEVARにて救命しえた1例  
財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 心臓血管外科  
緑川博文、砂田将俊、高野隆志、鈴木佑輔、菅野 恵
11. 破裂を伴うtype B 偽腔閉塞型大動脈解離に対しステントグラフト留置を行った1例  
長崎大学 放射線科<sup>1</sup>、心臓血管外科<sup>2</sup>  
末吉英純<sup>1</sup>、鬼塚浩徳<sup>1</sup>、長山拓希<sup>1</sup>、坂本一郎<sup>1</sup>、上谷雅孝<sup>1</sup>、三浦 崇<sup>2</sup>、谷川和好<sup>2</sup>、江石清行<sup>2</sup>
12. Kommerell憩室を伴うB型大動脈解離に対してdebranching TEVARを施行した一例  
兵庫県立姫路循環器病センター 心臓血管外科<sup>1</sup>、放射線科<sup>2</sup>  
立石直毅<sup>1</sup>、松田 均<sup>1</sup>、川崎竜太<sup>2</sup>、石垣隆弘<sup>1</sup>、幸田陽次郎<sup>1</sup>、谷 一宏<sup>1</sup>、邊見宗一郎<sup>1</sup>、中井秀和<sup>1</sup>、大村篤史<sup>1</sup>、村上博久<sup>1</sup>、本多 祐<sup>1</sup>、吉田正人<sup>1</sup>、向原伸彦<sup>1</sup>
13. Bovine archのB型解離に対する自作開窓TEVAR術後、fenestration mismatchに対してstent留置を行った一例  
東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科・血管外科<sup>1</sup>、外科・呼吸器外科<sup>2</sup>、東京慈恵会医科大学外科学講座 血管外科<sup>3</sup>  
福島宗一郎<sup>1</sup>、戸谷直樹<sup>1</sup>、宿澤孝太<sup>1</sup>、百瀬匡亨<sup>1</sup>、秋葉直志<sup>2</sup>、大木隆生<sup>3</sup>
14. A型大動脈解離(上行大動脈置換術)後、頭頸部分枝entryによる残存弓部解離に対するTEVARの2例  
いわき市立総合磐城共立病院 心臓血管外科<sup>1</sup>、福島県立医科大学 心臓血管外科<sup>2</sup>  
近藤俊一<sup>1</sup>、六角 丘<sup>1</sup>、片田芳明<sup>1</sup>、坪井栄俊<sup>1</sup>、中野渡 仁<sup>1</sup>、入江嘉仁<sup>1</sup>、横山 齊<sup>2</sup>
15. 広範囲胸腹部慢性B型解離に対する腹部 debranch TEVAR術後多臓器不全の1例  
千葉県循環器病センター心臓血管外科  
浅野宗一、林田直樹、松尾浩三、鬼頭浩之、大場正直、弘瀬伸行、丸山拓人、椛沢政司、長谷川秀臣、村山博和
16. Stanford B型慢性大動脈解離及び腹部大動脈瘤に対し一期的にTEVAR,EVARを施行した1例  
川崎幸病院 IVR科  
不破相勲、長谷聡一郎、中川達生、斎藤文美恵、山崎元成、西村潤一
17. 解離性大動脈瘤、左総腸骨動脈閉塞に対してfenestration併用下、偽腔経路にてステントグラフト留置術に成功した1例  
聖マリアンナ医科大学放射線医学講座<sup>1</sup>、外科学講座(心臓血管外科)<sup>2</sup>  
小川普久<sup>1</sup>、西巻 博<sup>2</sup>、千葉 清<sup>2</sup>、鈴木寛俊<sup>2</sup>、桜井祐加<sup>2</sup>、古川 浩<sup>2</sup>、村上健司<sup>1</sup>、藤原圭史<sup>1</sup>、小野裕國<sup>2</sup>、蘆 大潤<sup>2</sup>、宮入 剛<sup>2</sup>、中島康雄<sup>1</sup>
18. 慢性胸腹部解離性大動脈瘤に対してステントグラフト治療した1例  
愛知医科大学 血管外科<sup>1</sup>、放射線科<sup>2</sup>  
折本有貴<sup>1</sup>、石橋宏之<sup>1</sup>、杉本郁夫<sup>1</sup>、山田哲也<sup>1</sup>、丸山優貴<sup>1</sup>、石口恒男<sup>2</sup>

## ●閉会の辞

17:40~17:45

奈良県立医科大学 放射線医学教室・IVRセンター 吉川 公彦 先生